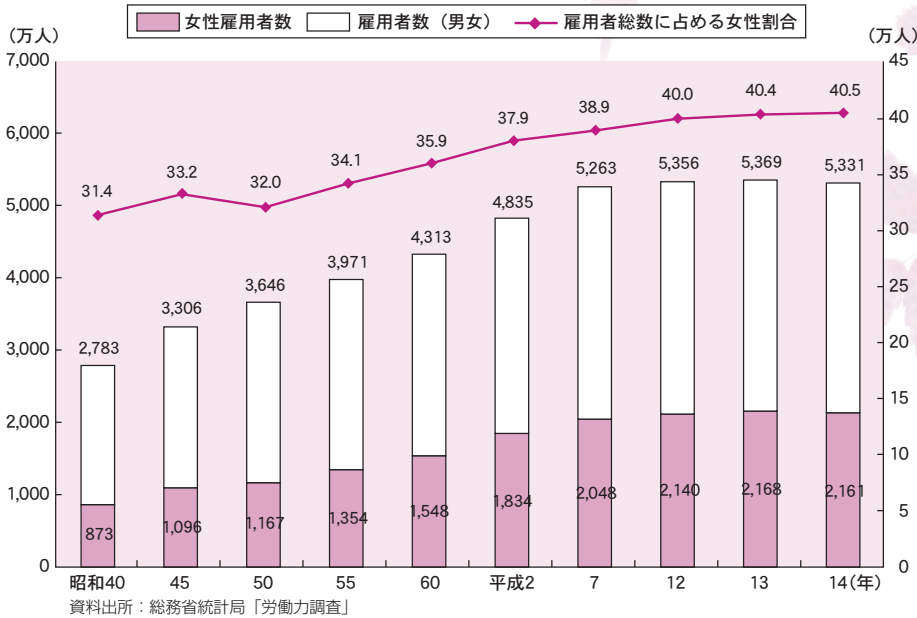


# 男女雇用機会均等法はできたけれど

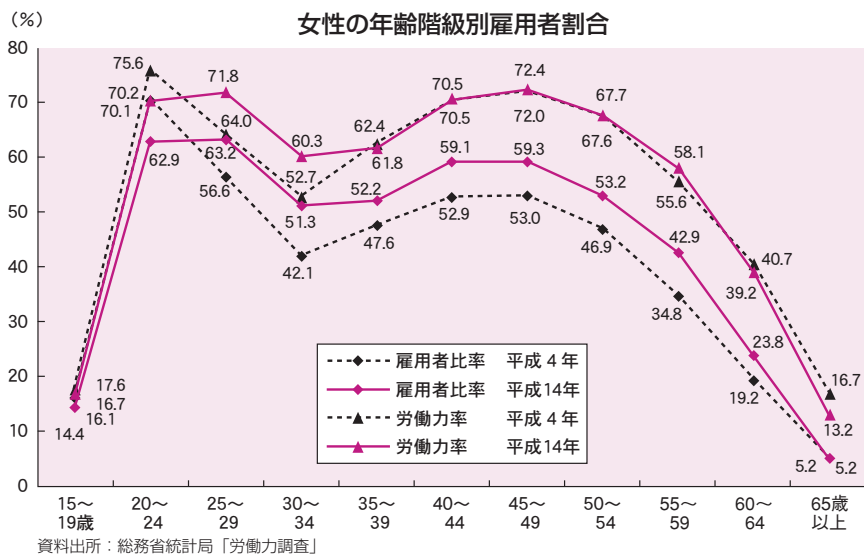
# 職場の中の

# 男女平等は？

雇用者数の推移（全産業）



女性の年齢階級別雇用者割合



働く人の四〇%以上は女性

家事以外の仕事をもって働いている女性

性は平成十四年現在、二、七三三万人、全労働力人口の四〇・九%です。女性の労働力人口のうち、雇用されて働く女性は二、一六一人、全雇用者の四〇・五%。働く人の四〇%以上は女性なのです。女性自身の意思だけでなく、社会や経済構造の変化で、これから、働く女性がますます増えていくことは、間違いありません。

ところが、働く女性の年齢階級別割合をみると、平成四年と平成十四年では、全体の割合は上がっていますが、三十代を谷にして、その前と後が山をつくるM字型になっています。結婚や出産で退職し、子どもの手が離れた四十代に再就職するから、こんなカーブを描くのです。かつては、欧米諸国でも女性はM字型でしたが、今ほどの年代でも働く台形型になっています。

日本の働く女性がまだM字型であるため、どんな結果になっているでしょうか。

弁護士  
中島 通子